出力情報名(出力情報コード)			処理結果通知（＊ＳＫＩＴ）																		編集仕様			
項番	欄	項目名	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	出力条件／形式	カンマ	￥	非表示	分割
1		出力共通項目	an	398			M													メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・処理結果コード　15桁 ・入港料減免等申請番号　11桁 ・船舶コード　9桁 ・入港料減免申請書類番号　10桁 ・入港料還付申請書類番号　10桁 ※入港料減免等申請番号：先頭5桁（電文コード）除く ※各書類番号：ユーザＩＤ（8桁)を除いた、対象年月日（CCYYMM）(6桁)＋シンボル（C,D,E・・・)(1桁)＋連番(3桁) （書類番号が複数出力される場合は、先頭の書類番号のみ10桁で出力し、以降の書類番号は下4桁のみ出力） ※各項目間は半角スペース（1桁)を出力				
2		処理結果コード	an	75			M												処理結果コード	（１）エラーが発生した場合の処理結果コード（最大５個） （２）正常の場合は、「00000-0000-0000」を出力				
3		入港料減免等申請番号	an	11			C													（１）登録または訂正の場合でかつ、正常終了した場合は港湾サブシステムで払い出された入港料減免等申請番号（先頭5桁（電文コード）を除く）を出力 （２）訂正または取消しでエラーの場合は、入力された入港料減免等申請番号を出力 （３）登録でエラーの場合は、空白				
4		船舶コード	an	9			M													（１）信号符号（コールサイン）又は船舶番号 （２）左詰め				
5		入港料減免申請書類番号	an	18			C													（１）処理結果が正常の場合に港湾サブシステムで採番した入港料減免申請書類番号を設定する （２）処理結果が異常の場合、申請が無い場合は空白 ※ユーザＩＤ（8桁)＋対象年月日（CCYYMM）(6桁)＋シンボル（C,D,E・・・)(1桁)＋連番(3桁)				
6		入港料還付申請書類番号	an	18			C													（１）処理結果が正常の場合に港湾サブシステムで採番した入港料還付申請書類番号を設定する （２）処理結果が異常の場合、申請が無い場合は空白 ※ユーザＩＤ（8桁)＋対象年月日（CCYYMM）(6桁)＋シンボル（C,D,E・・・)(1桁)＋連番(3桁)				